



市報

こだいら

平成26年(2014年)

7/20

第1350号

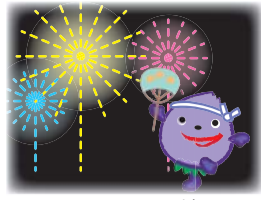
発行:小平市 編集:企画政策部秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市携帯電話用ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp/m>



人口と世帯数 平成26年7月1日現在

◎住民基本台帳登録数	前月比
男	92,150人 55人増
女	94,722人 101人増
計	186,872人 156人増
世帯数	86,664世帯 85世帯増



携帯電話用 スマートフォン用



平成26年度小平消防署 自衛消防訓練審査会

6月27日(金)に災害時の初期対応を円滑に行うことを目的として、市内の事業所で組織された自衛消防隊の訓練審査会が開催されました。今年、21事業所34隊が参加し、日々積み重ねてきた消火訓練などの成果を発表しました。



古くから市内に伝わる「祭り灯籠」を小平グリーンロードで再現する「灯りまつり」を開催します。市民手づくりの灯籠が夜の小平グリーンロードを彩ります。小平の夏のふるさとイベントに、ぜひお越しください。

灯りまつり 関連イベント

- ◆小平ふるさと村
- ▽鈴木ばやし定期演奏会 午後5時30分から
- 市の無形民俗文化財に指定されている郷土芸能「鈴木ばやし」による演奏を披露します。
- ▽小平糧うどんを味わう 午後6時～8時
- 武蔵野手打ちうどん保存普及会協

第9回 小平グリーンロード

灯りまつり

8月2日(土)午後6時30分～9時

旬を迎えます 小平産 ブルーベリー

小平市は、ブルーベリーの経済栽培が国内で初めて行われた、日本のブルーベリー発祥の地です。ブルーベリーは数多くの品種があり、天候にもよりますが、8月下旬ごろまでが旬です。市内には、ブルーベリーの直売や宅配、摘み取りを行う農家があり、旬の味をお楽しみいただけます。



力の下、小平糧うどんを味わうことができます(有料、先着百人)。

▽ふるさと村夜店 午後6時から 共催 小平一品の会

▽新作地口展示会 午後6時30分から

昨年の新作地口作品展の優秀作品や今年の新作地口応募作品を展示します。

問合せ 小平市文化振興財団 ☎042-9581

(345) 5111

▲あじさい公園野点 午後5時30分から

▼裏千家協力の下、野点席が設けられます(先着3百人)。

問合せ 産業振興課 ☎042(346)9581

ブルーベリー栽培農家

農家名	所在地	電話番号	直売	宅配	摘み取り
関根果樹園	小川町1丁目	042(341)5063	●	●	-
田中(稔)園	小川町2丁目	080(1163)1449	●	-	-
井上果樹園	小川町2丁目	042(341)0601	●	●	-
青木(茂)園	小川町2丁目	090(3130)5616	●	-	●
窪田果樹園	仲町	090(7016)3029	●	-	-
BEN'S FARM	鈴木町1丁目	042(327)0644	-	-	●
中村園	大沼町6丁目	090(1459)3925	●	-	●
美園フルーツファーム	美園町2丁目	042(341)6286	●	●	●
小林(幸)園	上水南町1丁目	042(325)1619	●	-	●
KANEKO FERME	花小金井南町1丁目	090(8816)2980	●	-	-
石川園	花小金井南町1丁目	090(3239)4448	●	●	●
高村ブルーベリー園	花小金井南町1丁目	042(461)7824	●	●	●
當間園	大沼町5丁目	090(3405)8204	-	-	●

詳しくは、電話で各農家(右表)へお問い合わせください。

問合せ 各農家、産業振興課 ☎042-00038

小平支店指導経済課 ☎042(341)00038



小学校の長期休み(夏休み、冬休み、春休み)と日曜日は、コミュニティバス「にじバス」に乗りする大人(中学生以上)1人につき、子ども(小学生)1人の運賃が無料になります。

※1日乗車券を除きます。

※にじバスのみで実施しています。

夏休みも にじバス ファミリー割引実施

小平ふるさと村 小平産ブルーベリーを 売

ブルーベリーの販売を7月26日(土)から8月31日(日)までの開園日に行います。

価格 500円

販売数 1日約20パック

※生産・出荷状況により、販売できない場合もありますので、お問い合わせください。

問合せ 小平ふるさと村 ☎042(341)8155

熱中症を 防ぎましょう

熱中症は適切な予防をすれば防ぐことができます。

特に、熱中症への注意が必要な高齢者、障がい者や子どもは、周囲が協力して注意深く見守るようにしましょう。

◆熱中症の予防方法

- 熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です。
- ▽のどの渇きを感じなくても、水分・塩分をこまめに補給する
- ▽気温が高い日や湿度の高い日には、決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用する
- ▽暑い場所での長時間の運動や作業は避ける
- ▽通気性のよい服を着て、外出時には帽子や日傘を使用する
- ▽栄養や睡眠を十分にとり、体調の悪いときには無理をしないように注意する

問合せ 健康センター ☎042(346)3700

※夏休みににじバスファミリー割引の期間は、8月31日(日)までです。

問合せ 都市開発部公共交通担当 ☎042(346)9814